

ルビ・インスティテュートの共同体作り効果と言語教育の改革

サンドラ・フォトス

万国正義院は、ルビ・インスティテュート学習サークルを、バハイ・コミュニーを組織的に変革していくプロセスの一環であることみなしている。学習サークルで使用する教材は、言語教育を基とした革新的な教授法を用いて学習成果を高め、共同体の形成を助けている。本論文では、学習サークルの教育とその共同体形成という二つの側面について学習サークルの参加者に対してアメリカとカナダにおいて行われた調査結果を示し、これらの点について考察する。

ABSのあいさつ

角井 宏

冷戦終結後、世界各地のつばぜり合いは一層激化し、無差別テロなど困難な事態に直面しつつある今日、「人類の繁栄」を論ずるこの大会は、本当に意義深い機会であります。本大会には、①世界語、②美德、③教育、④先住民など、いずれも「人類の繁栄」に欠かせぬ課題が並んでいます。この大会を生かして、十分研究討議を尽くされるよう希望します。

人類の繁栄

ジェーン・ゴールドストーン

全世界の繁栄という概念は、道徳教育、人権、男女の平等と並ぶ四つの主要な分野の一つとして掲げられ、この概念のもと、バハイ共同体は平和の礎を築くためのプロセスに携わってきている。本論文では、日本の現状を踏まえ、バハイ国際共同体が提唱する人類の繁栄における主要なテーマについて述べていく。今日本人々は、物質的な繁栄が心の安寧をもたらしなかつたことに気づき、アブドル・バハが彼らのために描いたような精神的なリーダーシップを育む方法を積極的に探し求めている。